

| | | |
|----------|----------------|----------------|
| 7 | <h1>CTF通信</h1> | 集う・遊ぶ 学ぶ・働く |
| 2003年10月 | | 発行: CTF松阪 |

CTF松阪のNPO法人化の進捗状況について

CTF松阪 会長 川口保美

心配された台風も当地方にはさほどの影響もなく過ぎ去り、あれほど厳しかった残暑を持ち去ってくれたのでしょうか、いよいよ過ごしやすい季節となりましたが、CTF松阪会員の皆様におかれましては、各方面でご活躍のこととお慶び申し上げます。

早いもので、CTF松阪も設立以来7ヵ月たちましたが、この間、障害者向けパソコン講座35回開催をはじめとして、障害者IT機器導入マニュアル作成受注、バリアフリーマップ作成受注、データ入力業務受注など、ITを活用した障害者自立支援という所期の目的に沿って順調に活動しており、誠に嬉しい限りであり、これひとえに会員の皆様方のご協力・ご支援の賜と感謝しております。ありがとうございます。

さて懸案の、CTF松阪のNPO法人化について、現在の進捗状況をご報告します。

第3回、第5回、第6回、第7回役員会議で協議・検討して、定款をはじめ設立認証申請に必要なとする

書類を調べました。

今後の予定としましては、NPO法人設立総会を開催し、定款、事業計画、収支予算の承認を行い、その結果をもって県知事に対して設立認証申請書を提出します。

定款、事業計画等につきましては、現在の規約、事業計画等の考え方をそのまま生かしております、また、設立総会は法定最少人数を満たす現役員が発起人となり開催することとしております。

正式の設立認証は申請書提出後2ヵ月程先になる予定ですので、現CTF松阪(任意団体)はそれまでの間従来どおり存続・活動し、新CTF松阪(NPO法人)設立後に臨時総会を開催して解散することを考えております。

今後は、この「CTF通信」紙面等で、その時点での動きについてご報告いたしますので、ご理解を賜りますよう、また、ご意見等ございましたらお聞かせくださいますようお願いいたします。

IT・コミュニケーション講演会開催！！

皆さんせいぜいご参加ください

と き：10月12日(日) 13時30分から16時まで
と ころ：三重県松阪庁舎6階大会議室(松阪市高町138)

講 演：「ITで支える優しい社会」

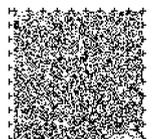
～ともに活かせるITを目指して～

講 師：社会福祉法人AJU自立の家

調査企画部主任研究員 森崎 康宣 氏

システム開発部 水口 和志 氏

バリアフリーロックバンド=ハッシャダイ(希望の園の皆様)
のバンド演奏や小規模作業所の皆様の作品展示販売もあります



障害者のパソコン利用支援策について

県政だより“ みえ ”9月号の7ページに、『障害者のパソコン利用支援』という見出しの記事がありました。このことについて、もう少し詳しく説明しますので、該当される方は申請の、あるいは該当される方へのご紹介の参考にしてください。

制度について

三重県障害者情報バリアフリー化支援事業という事業で、視覚または上肢に障害のある方が、パソコンを使用するのにどうしても必要となる画面音声化ソフト、画面拡大ソフト、視覚障害者用ワープロソフトなどのアプリケーションソフトや、大型キーボード、操作棒などの入力サポート機器の購入費を助成する事業です。(パソコン本体は対象外です)

申請できる方

次のすべてに該当する方

1. 身体障害者手帳に、視覚障害または上肢機能障害の1級もしくは2級の記載がある方
2. アプリケーションソフトや入力サポート機器を使用しなければパソコンの操作が困難な方
3. 前年の所得税課税所得金額が、特別障害者手当の所得制限限度額を超えない方
4. 原則として過去にこの事業の助成を受けていない方

助成金額

助成額は、購入に要した経費の三分の二以内ただし、10万円が限度です

助成予定者

50名
審査委員会で審査のうえ決定されます

申請方法

市町村障害福祉担当課に募集案内がありますので、ご覧のうえお申し込みください

申込期間

平成15年10月1日から12月25日(必着)まで

問合せ先

三重県障害者社会参加推進センター
(社団法人三重県身体障害者福祉联合会内)
〒514-0113 津市一身田大古普670-2
☎ 059-232-6803



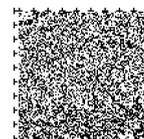
ショートカットキー操作 その2

会員の皆様こんにちは
先月号の“ショートカットキー操作 その1”は
いかがでしたか？

今月はウィンドウ表示の変更についてのショートカットをご紹介します。(岡野 宏)

| やりたいこと | マウスでの操作 | ショートカットキー操作 |
|------------------------|-------------------------------|---|
| ウィンドウの表示を最大化する | タイトルバー右端近くにある【最大化】ボタンをクリックする | 【Alt】キーを押しながら【スペース】キーを押す、次に【X】キーを押す |
| 最大に表示されたウィンドウを元の大きさに戻す | タイトルバー右端近くにある【元に戻す】ボタンをクリックする | 【Alt】キーを押しながら【スペース】キーを押す、次に【R】キーを押す |
| ウィンドウの表示を最小化する | タイトルバー右端近くにある【最小化】ボタンをクリックする | 【Alt】キーを押しながら【スペース】キーを押す、次に【N】キーを押す |
| 最小化したウィンドウをもう一度画面に表示する | タスクバーに表示されているウィンドウ名をクリックする | 【Windows】キーを押しながら【Tab】キーを押す、ウィンドウ名を選択して【Enter】キーを押す |

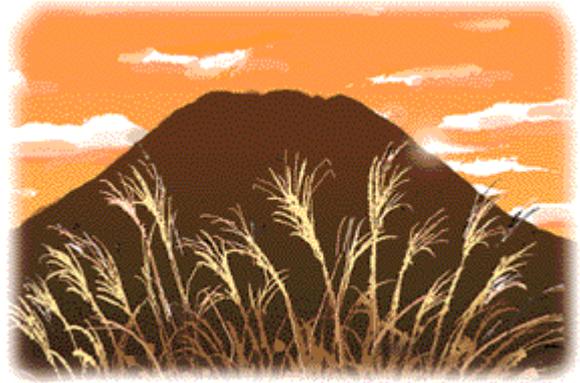
(次号につづく)



第7回役員会開催

9月13日(土)松阪市障害者福祉センター(松阪市殿町)において、第7回役員会議を開催しました。

会員11名(うち役員9名)が出席し、(1)CTF松阪のNPO法人化について、(2)第4回IT・コミュニケーション研究会(講演会)について、(3)CD版バリアフリーマップ作成について等を検討しました。



9月に実施した事業

第7回役員会議

(13日)

聴覚障害者向けIT講座

(12日、26日)

障害者対象個人向けパソコン講座

(2日、9日、16日)

ワーク会員研修(HP作成講座)

(2日、9日、16日)

ユニバーサルデザインリーディング事業

IT・コミュニケーション研究会

第4回(18日)

継続実施中

バリアフリーマップ作成

障害者のIT導入マニュアル作成

障害者IT相談窓口設置

全国保健所長会ホームページ編集

10月の予定

第8回役員会議

18日 13:30~16:30

松阪市福祉会館にて

障害者のIT・コミュニケーション講演会

12日 13:30~16:00

三重県松阪庁舎6階大会議室にて

聴覚障害者向けIT講座

10日、24日 各18:30~20:30

松阪市中央公民館にて

障害者対象個人向けパソコン講座

7日、14日、21日、28日

各9:30~11:30

松阪市障害者福祉センターにて

ワーク会員研修(ホームページ作成)

7日、14日、21日、28日

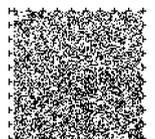
各9:30~11:30

松阪市障害者福祉センターにて

出会い発見松阪ウォーク70(協賛事業)

11日 10:00~16:00

市内本町~平生町にて





今月は、松阪県民局在任中「宣長さん200」と巡り合い、イベントにボランティア参加。松阪離任後も精力的にボランティア活動を続けて居られる、西山和仁様からの寄稿です。

駐車場のユニバーサルデザイン

西山和仁

みなさんは、買い物などで駐車場を利用するとき、どんな場所に停めることが多いですか？

私は、夏の暑い時期は、まず、影になっている駐車スペースを探します。次に出入り口に近いところですが、荷物が多い時以外は、近さよりもどちらかと言うと広くて停めやすい場所を選ぶようにしています。逆に冬の寒い時期は、まず、良く陽が当たる暖かい場所を選ぶようにしています。

では、雨の日はどうでしょう、まず、濡れずに乗り降りできるところを探し、次になるべく濡れないように出入り口に近いところを探します。

駐車スペースを探している時に気になるのが、大きな車いすのマークのある駐車スペースです。ご存知だと思いますが、この駐車スペースは身体の不自由な人が車を乗り降りし易いように、広さや駐車場への出入りのし易さ、駐車場内での移動のし易さなどに配慮された駐車スペースになっています。ですから、「車イス駐車場」は、誰もが停めたいと思う場所に設置されています。そこで良く見かけるのが、特に不自由を感じないように見える方がこのマークのあるスペースに駐車している場面です。最近は、「この駐車スペースは身体の不自由な人に利用してもらうためのスペースです。」といった内容のアナウンスが流れているスーパーなども増えてきました。

ところで、特に不自由を感じないように見える方が「車イス駐車場」に駐車することをどう思いますか。今の駐車場の状況だと、「どこかで身体の不自由な人が不便な思いをしている」可能性が高いと思います。だから、特に身体が不自由でない方は、身体の不自由な人が不便な思いをしないよう、安易に駐車すべきではありません。でも、私は車を利用しているみんなが、「車イス駐車場」に停めたいと思っているような気がします。

そこで、私の提案です。出きる限りの駐車スペースを「車イス駐車場」の発想で設置してほしいと思うのですが皆さんはどう思われますか？ユニバーサルデザインと同じ発想だと思うのですが・・・

念のため、私自身は、身体の不自由な方を乗せている時以外、「車イス駐車場」に停めることはありません。

参考に「私は車イス駐車場に停めません！」キャンペーンをやっているところがあります。

URLは、<http://www.wawawa-jp.com/index.html>です。

次号は春多常様をお願いします、皆様どうぞお楽しみに

CTF通信 第7号

2003年(平成15年)10月発行

発行者 ITを活用した障害者支援組織

(Challenged To the Future)

CTF松阪

発行責任者 川口保美

住所 〒515-0081

松阪市本町2181-1

電話 0598-21-7268

URL <http://www.geocities.jp/sanguudo/ctf/>



編集部員の鈴木が旅行不在中のため、本号ややスマートさに欠けるところはご容赦ください。